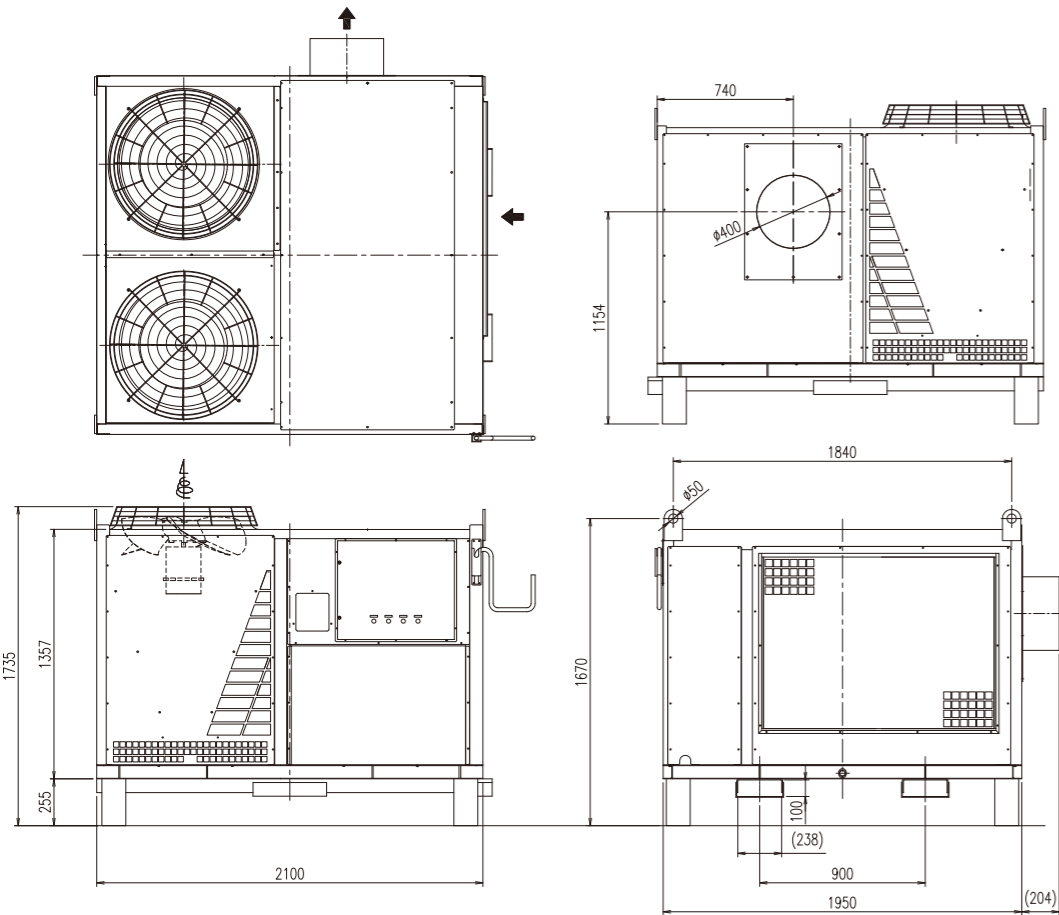


■外形図(単位:mm)



■改装・オプション

簡易ダクト	φ400-10m
	φ300-10m
	φ150-7.5m
	φ400m用
ダクト用止めバンド	φ300m用
	φ400m用
風量調節ダンパー	φ400m用
	φ400m用(フランジ付き)

吹出口形状変更	φ300m×3分岐
	φ150m×4分岐
改装項目	圧力計取付
	梯子
	通電ブレーカーに変更
	エアフィルタ材質変更
	上吹き改装
	遠隔操作対応(但しB型のみ対応可)

■R407C冷媒使用機種ラベル

このラベルはフロン排出抑制法に基づく指定製品に使用されている冷媒フロンの環境影響度*(GWP)について、定められた目標値(1500)への達成度を表したものです。製品を選択する時のご参考にしてください。

使用するフロンの種類	R407C
GWP値	1770

フロンラベル

この商品で使用しているガスの地球温暖化への影響は?

地球温暖化への影響大 C B A AA AAA S 地球温暖化への影響小

目標年度 2025年 使用ガスの地球温暖化係数 1770

*地球温暖化係数のこと:
二酸化炭素を基準とし、地球温暖化に与える影響を数値化したもので、値が大きいほど温暖化影響が強い。

Save the Air!!

あしたの空気を、みんなで守る。

フロン排出抑制法により、業務用冷凍空調機器の点検が義務化されました。

ダイキン工業 フロン排出抑制法 ホームページ <http://www.daikinaircon.com/furon/>

船用・冷凍機器の販売やアフターサービスについてのご質問・ご用命は下記までお問合せください。

販売・アフターサービス

ダイキンMRエンジニアリング株式会社

本社 陸上品営業グループ
大阪市淀川区西中島5丁目5番15号
新大阪セントラルタワー11階 〒532-0011
TEL:06-4805-7301 FAX:06-4805-7321
E-mail:hvacr.dmre@daikin.co.jp

東京支店 TEL:044-210-3050 FAX:044-210-3051
中四国支店 TEL:0898-23-5028 FAX:0898-23-5347
九州支店 TEL:095-818-3121 FAX:095-818-3125

アフターサービス(受付のみ)

お客さま総合窓口 **ダイキンコンタクトセンター**

全国共通フリーダイヤル
お電話から **0120-88-1081**
最初に186をダイヤルしていただくと折り返しの連絡等がスムーズに行えます。

FAX専用フリーダイヤル
FAXから **0120-07-0881**
WEBから <http://www.daikincc.com>

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。



大型スポットエアコン
[クールパートナー]
COOL PARTNER



Spot Air-Conditioner

highly reliable and eco-friendly
marine air-conditioning.

ダイキンMRエンジニアリング株式会社

快適な作業環境を
お届けします。



うれしい省メンテナンス。 高静圧ファン採用で広範囲に運転が可能に。



特長

省メンテナンス

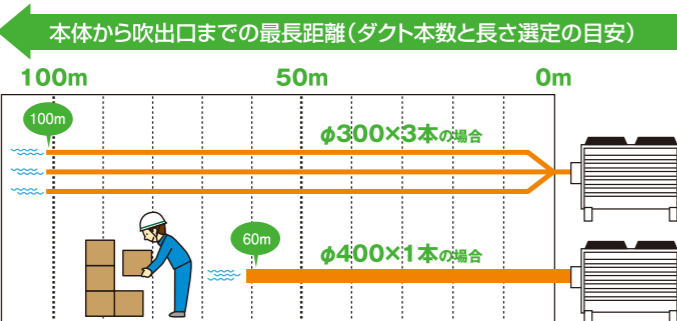
面倒なVベルトの調節・交換作業・冷媒配管工事が不要。
一体設計なのでフォークリフトなどで自由に移動・設置が可能。

広い運転範囲

周辺温度20℃～43℃でも連続運転可能。

高静圧ファンを搭載

長いタコ足ダクトや既設ダクトにも安心して利用可能。

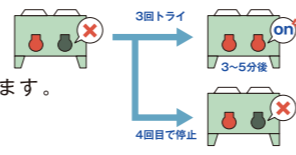


プログラマブル・ロジック・コントローラー採用

緊急事態発生時でも安全に連続して運転可能。

リトライ機能搭載

軽故障時、各系統3回まで自動でリトライ操作を実施します。4回目で重事故と判断し、その系統は停止します。



自動バックアップ

1台運転中に異常が発生しても、すぐにもう一方の系統が運転開始します。



納入事例

造船所

夏場の暑い甲板作業や熱気のこもる船内作業を快適にします。潮風が当たる場所でも使用できます。但し、JRAの塩害仕様の基準は満足していません。塩害仕様とするには御注文時、塩害仕様でのご注文をお願いします。(JRA塩害準拠)



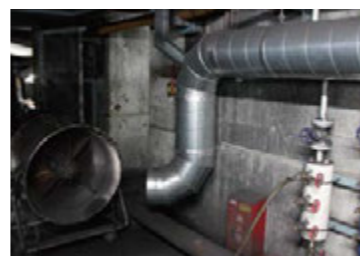
一般工場

長尺ダクトを使用し、1台で大空間の冷房が可能です。工場の稼働状況に合わせて必要な場所だけを冷房することで経済的に使用できます。



高熱環境

溶鉱炉や加熱炉などの周辺は、厳しい高熱環境のため、作業員を熱気から守り、事故を防ぐ上でも冷房は不可欠です。



※写真は改装仕様

その他

天井クレーンを使用する高所作業所、地下・高層部に亘る作業現場、期間や場所が変動しやすい仮施設など、多くの環境に合わせて柔軟に対応できます。

IMO塗装性能基準(PSPC)への対応

IMO(国際海事機関)により塗装性能基準(PSPC)が採択されました。これにより、造船所における塗装工場内の湿度状態を一定に保つことが義務化されました。クールパートナーは湿度環境の改善をサポートします。



大型スポットエアコン [クールパートナー]

COOL PARTNER

■主仕様		標準機 冷房用 対人・対物	電気ヒータ付き 冷房・除湿用 対人・対物	電気ヒータ付き + ヒートポンプ 冷房・除湿用 対物	電源400V改装 冷房用 対人・対物	電気ヒータ付き + 電源400V改装 冷房・除湿用 対人・対物	電気ヒータ付き + ヒートポンプ + 電源400V改装 冷房・除湿用 対物
要目	機種形式	TTIM560B	TTIM560B1	TTIM560B1R	TTIM560B2	TTIM560B3	TTIM560B3R
電源		3相 200/200,220V 50/60Hz		3相 200,220V 60Hz	3相 400/400,440V 50/60Hz		
冷房能力	kW	☆ 62.0/70.0 ★ 67.0/75.1 (注1)					
暖房能力	kW	-		☆42.0/50.0(ヒートポンプ) (注2) +電気ヒータ:(30.0)	-		☆42.0/50.0(ヒートポンプ) (注2) +電気ヒータ:(30.0)
再熱能力	kW	-		30.0	-		30.0
消費電力(ヒータ未使用時)	kW	☆ 23.0/27.0 ★ 25.0/30.0 (注1)		冷/暖:27.0~57.0(max)	☆ 23.0/27.0 ★ 25.0/30.0 (注1)		冷/暖:27.0~57.0(max)
除湿能力	kg/h	59 (注1)					
外装色		ニューライトブルー (7.5BG7/2)					
外形寸法 高さ×幅×奥行	mm	1735×1950×2100 (注3)					
圧縮機	機種	JT300DA		JT300DA-YE			
	型式	全密閉スクロール式					
	電動機出力×台数	7.5×2					
	始動方式	順次起動/直入					
蒸発器	クロスフィンコイル式						
凝縮器	クロスフィンコイル式						
ファン	機種	SMTD					
	型式	リミットロードファン					
	風量	m3/min 100/120					
	機外静圧	Pa 755/1080					
	電動機出力×台数	kW 3.7×1					
駆動方式	モータ直結駆動						
凝縮器側	機種	TCW8979A		TCW8979B			
	型式	プロペラファン					
	風量	m3/min 350/400					
	電動機出力×台数	kW 0.5×2					
駆動方式	モータ直結駆動						
エアフィルタ	塩化ビニル繊維						
吸音断熱材	発砲ポリエチレン						
ヒータ	形式	-		シーズヒータ	-		シーズヒータ
	電気容量	-		AC220V-3φ-30kW	-		AC220V-3φ-30kW
	定格容量	kW -		15×2系統	-		15×2系統
保護装置	高圧圧力開閉器、低圧圧力開閉器、圧縮機保護サーモ、ノーヒューズブレーカ、過電流継電器、逆相保護リレー、可溶栓。 (ヒータ加熱防止サーモヒューズ(TTIM560B1/B1R/B3/B3Rのみ))						
容量制御	100 - 50 - 0 %						
冷媒制御	感温膨張弁						
冷媒名	R407C						
冷媒充填量	kg	7.0×2					
法定冷凍トン		6.58/7.84					
製品質量	kg	1040	1080	1040	1080		
運転音	dB	76以下 (注4)					
標準付属品		取扱説明書					
運転可能周囲温度	℃	15~43		-5~43	15~43		-5~43
接続ケーブルサイズ	mm2	38(最大こう長:59m)	100(最大こう長:74m)	22(最大こう長:42m)	38(最大こう長:59m)		
希望小売価格(税別)		6,200,000円	6,900,000円	オープン(受注生産)	6,400,000円	7,100,000円	オープン(受注生産)

(注1) ☆:周囲条件33°CDB, 70%RH ★:周囲条件38°CDB, 70%RH (注2) ☆:周囲条件7°CDB, 87%RH(6°CWB) (注3) 吊し金具や吹出フランジ等を含まない寸法
(注4) 装置正面より1m, 床面より1.5mの位置で計測(無音室換算値) (注5) 発電機容量は48kVA以上です (注6) 漏電ブレーカー(弊社除外)は、供給電源側(設置側)にて必ず設置してください。